

にいはま

2月号

新居浜公民館
広報部
32-8312

若水お水とり

「つづら淵の名前と歴史」

1200年以上も昔、このあたりは「津倉」と呼ばれていた。「津」は、港や船着き場を表し、奈良時代には東大寺や法隆寺の荘園の米穀を収納していたとされている。

また、ここには、清水の湧き出る淵があり、葦の茂った沼地となっていた。この「津倉」が次第に訛って、津倉の淵「つづら淵」となつたといわれている。

一宮神社の社史によると、平安の昔から、この「つづら淵」は霊泉として多くの伝説が残っており、どんなに日照りが続いても、この泉は枯れた事がなかったということである。

「お水取り行事の由来」

古より、毎年正月七日の早暁に、地元の人が集まり、つづら淵から湧き出る清水を汲んで一宮神社にお供えし、平和と無病息災を祈願する「若水くみ」が行われていたが、その行事も、昭和五年ころより途絶えてしまったので、この辺り一帯は、葦の茂った淵となり、水も豊富で魚も住んでいた。そのつづら淵が、いつの間にかごみ捨て場のようになり、わき水も汚れてきた。

その様子を見て、何とか昔のような清らかなつづら淵にしたいと、町内の有志が集まり、昭和50年に「つづら淵保存会」を

約55平方メートルをコンクリートで囲い、小さい社を造って保存することにも、「若水くみ」も復活した。昭和52年から子供会愛護班が参加し、行事の後は、婦人会により「七草がゆ」がふるまわれる。「若水町」という町名も「若水が湧き出る町」ということで命名されたそうである。



今年も、一年の無病息災や家内安全を願う新春恒例行事「お水とり」が7日、市指定史跡「つづら淵」で行われ、年男・年女の方々が若水をくみました。午前6時、提灯に照らされた泉の周りには、地域の方々が集まり、厳粛な雰囲気ですべて執り行われました。

12歳から84歳のへび年生まれの7人が、ひしゃくで淵から湧き出る水をたるに注ぎ入れ、子どもたちが引く台車で、一宮神社に奉納しました。

その後、若水自治会館では、つづら淵の湧き水で炊いた「七草がゆ」が振る舞われ「今年一年の無病息災」を祈りました。



講座のご案内

小学生・中学生料理教室

メニュー【ちらし寿司・季節のお吸い物・生キヤラメル】

☆小学生料理教室 2月9日(土) 朝9時

対象 小学4年生～6年生

場所 新居浜公民館 調理室

☆中学生料理教室 2月9日(土) 昼13時

対象 中学生

場所 新居浜公民館 調理室

こよみ 如月

- 1日(金)新小 移動図書館(10時20分～11時)
- 1日(金)北中 3年実力テスト(4日まで)
- 3日(日)古布回収
- 4日(月)北中 少年式
- 4日(月)女性講座
- 6日(水)新小 親善球技大会(サッカー大会)
- 9日(土)小・中学生料理教室
- 11日(月)建国記念の日(休館日)
- 12日(火)新小 新入児童物品販売(16時～)
- 14日(木)北中 3年進路保護者懇談会(～15日)
- 15日(金)新小 移動図書館(10時20分～11時)
- 18日(月)民協会
- 18日(月)えんぜるっこ
- 22日(金)広報部会
- 27日(水)自治会長会

女性講座のご案内

2月4日(月)9時～12時

内容 閉講式「料理教室」
場所 新居浜公民館 調理室



2月3日は節分です。
今年の恵方は南南東ー！
目を閉じて願い事を思い浮かべながら、無言で太巻きをまるかじりするところ良いそうです。

謹んでお悔やみを申しあげます

加藤 安廣様 (加藤 敏子 夫) 80歳 東須賀
荒木 肇 様 (荒木 睦史 父) 78歳 大江
白石美代子様 (白石 輝光 母) 92歳 大江
栗田 里志様 (栗田 佐余子 夫) 71歳 東町
高津 孝行様 (高津 ミチエ 夫) 89歳 東町
岡田 由安様 (岡田 章 父) 74歳 新須賀
中島 玉雄様 (中島 清隆 父) 76歳 新須賀
白石 大藏様 (白石 一 父) 82歳 旭

極寒！ 新居浜凧上げ大会



1月20日(日)冬の風物詩である、新居浜凧上げ大会が、マリパーク新居浜で開催されました。

新居浜小学校6年生児童は、五十崎の大凧を作成し、エントリーしました。(1月15日には地域の方々と凧上げの練習をしました。)

大会当日は、天候もよく、瀬戸内海からは凧上げに絶好の風が吹いていました。会場には400人余りの方が参加し、中でも「新居浜小学校」の凧は、風に乗って大空に舞い上がっていました。

みんなが力を合わせて、心がひとつになった凧上げ大会でした。

結果発表「新居浜市 市長賞」を見事獲得しました。

おめでとうございます。

6年1組の皆さんです。



市長賞を獲得！

平成24年度文化財めぐり

日時：平成25年2月28日(木)8時30分～17時15分(予定)

行先：徳島美馬市 脇町うだつの街並と寺町

(郡里廃寺跡、願勝寺、安楽寺)を見学。

参加料：1,710円 昼食代は別途

定員：40名(応募多数の場合は抽選。抽選結果は後日連絡)

申込締切：2月18日(月)必着

申込方法：参加者全員の氏名・住所・電話番号を明記し、ハガキまたは

FAXでスポーツ文化課へ(申込1件につき、3人まで可)

集合場所：新居浜市役所

申込先：〒792-8585 一宮町一丁目5番1号 スポーツ文化課

電話 65-1303 FAX 65-1306

親子のためのクラシックコンサート「音楽の絵本」

●日時 平成25年2月23日(土) 開場13:30 開演14:00

●場所 新居浜市市民文化センター大ホール

●チケット 料金：前売り(当日) 高校生以上2000円(2500円)

(全席指定) 3才以上中学生以下500円(800円)

※3才未満は膝上観覧可(大人一人につき一人)

場所：スポーツ文化課、別子銅山記念図書館、郷土美術館

●問合せ スポーツ文化課 電話：65-1303 ※よいお席はお早めに。

出演・・・ズーラシアンブラス(金管五重奏)、弦うさぎ(弦楽四重奏団) 予定

曲目・・・犬のおまわりさん、となりのトトロメレー、ウィリアムテル序曲 他

0歳から入場可能な親子で楽しめるクラシックコンサートです。

えんぜるっこ(子育て支援事業)

内容「ちょっと早めのひな祭り」

日時 平成25年2月18日(月)

午前10時～

場所 新居浜公民館 1階和室

対象者 新居浜校区にお住まいの

親子(乳幼児・未就園児)

問合せ 主任児童民生委員 青野光代(35-1800)



料理教室と外ミツクの様子です。

(お知らせ) えんぜるっこ お別れ遠足

「親子でのんびり温泉へ行こう！(松山市 たかのご温泉)」

日時 平成25年3月16日(土) 9時集合 9時30分出发

参加費 1,000円(大人1人) 先着順(定員28名)

2月20日(水)までに新居浜公民館まで申込みしてください。

「ハーモニカ」サークル始めます！！(会員募集中)

一度は吹いたことのある身近な楽器「ハーモニカ」の素敵な音色を楽しみませんか。

●学習内容 「ハーモニカ」演奏

●日時 平成25年4月から月2回第1・第3火曜日
(10時～12時)

●場所 新居浜公民館

●その他 現在お持ちのハーモニカがあれば持参して下さい。お持ちでない方はご相談下さい

●問合せ 莖田 正治(携帯090-1326-1368)

第53回 新居浜市公民館大研究大会

期 日 平成25年3月2日(土)

場 所 新居浜市市民文化センター 中ホール

主 催 新居浜市公民館連絡協議会 新居浜市教育委員会

大会主題 「地域と共に創る公民館をめざして」

サブテーマ～地域力を活かした公民館活動～

日 程 9:15～ 9:30 受付

9:30～10:10 開会行事

10:10～10:20 休憩

10:20～12:00 分科会形式(事例発表)

第一分科会(中萩公民館・口屋跡記念公民館)

第二分科会(惣開公民館・多喜浜公民館)

第三分科会(大島公民館・別子公民館)

12:00～ 閉会

2012年度差別をなくする市民の集い ～ハートFULL新居浜～

日 時 平成25年2月11日(月) 建国記念の日

13:00 開場 13:30開演

場 所 新居浜市市民文化センター 中ホール

内 容 第1部「人間回復の橋」

～夏季休業中人権委員会フィールドワークで学んだこと～

第2部 人権啓発劇

「トモダチってなに？」

入場料 無料(入場整理券が必要です。尚、入場整理券は公民館又は人権擁護課に置いてあります。)

問合せ 新居浜市市民部人権擁護課 0897-65-1243